

異材判別器用データロガーシステム

DataLogger model U1

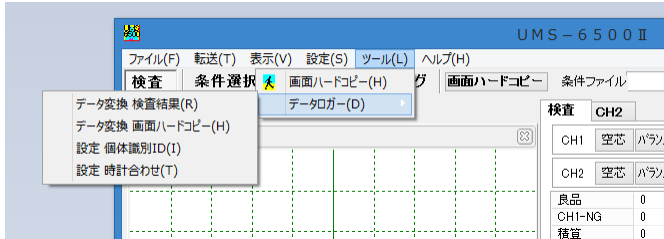
異材判別器から出力される検査結果を収集するデータロガーシステム



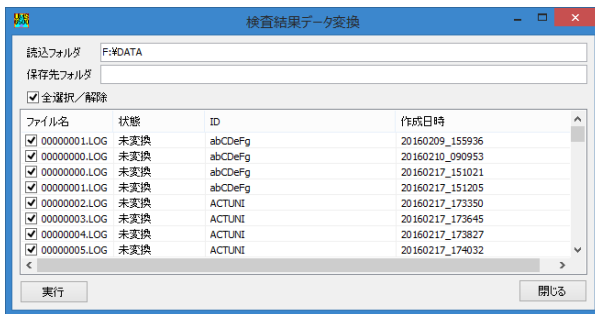
- ☆ 異材判別器に接続することで、検査結果を保存することができます。
- ☆ 検査結果は付属の USB メモリに保存することができます。
- ☆ 付属のPC通信ソフトウェアを用いることで USB メモリ内のデータを確認・ファイル変換することができます。
- ☆ 検査結果のログファイルには、異材判別器の各種パラメータ・検査時刻・結果座標・判定結果が保存されます。
- ☆ ログファイルはCSVファイルに変換可能です。

本装置は UMS-6500 及び UMS-6500 II 本体(以下 UMS)の RS-232C ポートを使用して、UMS から出力される検査結果データ、画面ハードコピーデータを USB メモリに記録する装置です。

■PC通信ソフトウェア画面



■異材判別器に付属する通信ソフトウェアにデータロガー機能を追加しました。



■検査結果データ変換

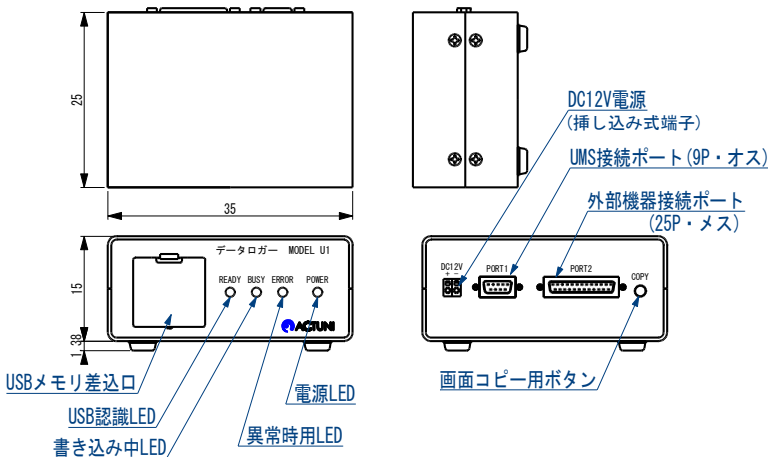
保存されたログファイルごとにCSVファイルに変換することができます。

■仕様

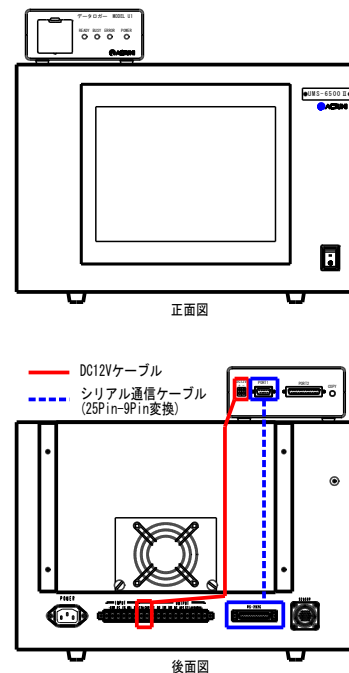
型式	DataLogger model U1
USBメモリ	最大 32GB:FAT32 フォーマット 付属 USBメモリ:8GB 以上 ※1GB 当たり最大 1,200 万件保存可能 (保存条件による)
通信	RS-232C 準拠 ボーレート:9600, 19200, 38400, 57600, 115200 bps (本器内のハードウェア設定による)
時計	時計精度:月差±2分以内(25°C) CR2032:電池寿命 約7年(25°C) (本器の電源 OFF 状態が長期になると電池寿命が短くなる場合があります。)
動作環境	周囲温度 0°C~40°C(本体のみ) 湿度 30~90%以内(結露なきこと)
外形寸法	W:140 mm H:65.5 mm D:100 mm (突出部含まず)
重量	約 0.5 kg (本体のみ)
電源	DC12V (Min:10V~Max:18V)

*記載の仕様は予告なく、変更することがあります。 2021年9月発行

■外観



■構成



ACTUNI株式会社

本社 〒559-0031 大阪市住之江区南港東 8-2-25
TEL:06(6612)8502 FAX:06(6612)8504
東京営業所 〒101-0032 東京都千代田区岩本町 3-9-17
スリーセブンビル 7F
TEL:03(5835)3741 FAX:03(5835)3742
中部営業所 〒448-0807 愛知県刈谷市東刈谷 2-10-15
TEL:0566(63)6565 FAX:0566(63)6566

URL <http://www.actuni.co.jp/>
旧社名 ユニ電子工業株式会社